

＝ 日 資 連 界 報 ＝

第五十回関資連総会Ⅱ

東京資協設営で盛大に開催

東京都・銀林課長（廃棄物対策部
計画課）が記念講演



局 議員・宮崎章、同・小林正則、都環境局・銀鉄謙一、関資連日資連顧問・太田原秀郎、日資連会長・倉林喜一郎、日本自動車リサイクル協会会長・野順一、読売新聞東京本社販売部開発局長・榎本正夫、古紙ネット代表・中村正子、紙乃新聞社・杉山寿朗、産業新聞社・深田政之、古紙ジャーナル・本願静雄、日刊市況の佐藤忠秀の皆様。(敬称略)

▽紺野実行委員長挨拶
関資連の皆さん、この猛暑の中を遠路お越し下さり有難うございます。折りしも江戸開府四百年を迎えたこの東京で第五十回総会を開けることを感謝します。湯の香薫る温泉——とは参りませんが、楽しい夜を過ごして頂きたく存じます。その前に円滑な総会の進行にご協力をお願い致します。

▽秋原会長挨拶
先ず設営担当の東資協に感謝します。関資連は半世紀の間、日資連の中心として活動してきました。本日は日資連倉林会長、太田原顧問と組合の重鎮を迎えて盛大な総会を開催できることを喜びと致します。私共執行部はこの関資連を更に発展させ、次世代に引き継ぐ為にも、尚一層兜の緒を締めて関資連の更なる活

性化を図ることを約束
ます。周囲の環境には
【つ来賓
▽宮崎章都議
萩原会長を中心とする
関資連の第五十回通常総
会が滞りなく終了した事
をお慶び申し上げます。
東京の行政は二十三区と
多摩地域に分かれていま
すが、二十三区では努力
を重ねた結果、多摩地域
並みに各区で清掃事業を
行うことになりました。
現在は「東京の空をきれ
いに」とディーゼル車規
制が話題になっておりま
すが、「東京の街をきれ
い」が最初でした。皆
さんのご協力で街は大幅
綺麗になりました。
北京と大連へ行つて昨
晩帰つて来ましたが、北
京はまだまだゴミが散ら
ばつていて資源の再利用
は遅れているようでした
が、大連は大変に綺麗に
なっています。日本企業
の進出もあり日本人が多
いと聞きました。
是非関東の中で、排ガ
ス規制や資源の再利用に
ついてご協力頂きたい。
▽小林正則都議
私は五十一歳になつた
ばかりですから、関資連
の五十年の歴史が私の人
生に重なります。子供
や弟を集めて小遣いに

しいものがありますが、古紙、スクラップが上昇気味なのが多分、救いになります。又、各県単協の組合員は行政と多岐にわたる問題が控えています。行政、市民との連携を更に深めて下さい。

【お祝辞】

していましたが、それらが高く売れたでしょう。その後皆さんの事業が立ち行かない程の時期もあり、最終処分場が満杯になるあたりから、行政が自ら口や手を出して集める処まで行って、皆さん

が嘗々と築いてきたシステムを壊すに至りました。中国の好景氣に支えられて皆さんも古紙を輸出をしておられる由ですが、皆さんの仕事もグローバル化の時代です。五十周年を機会に、皆さんが世界を股にかけて仕事が出来るようなグローバル産業に成長されるよう祈念してご挨拶と致します。

▽読売新聞・榎本様
先ず申しが弱、ことをお話し申し上げます。来年は強いジャイアンツを目指します。容器サイクル法が施行されて街のスーパーにも牛乳パックやトレイの回収籠が置れます。

であり、市民はリサイクルに関心を持っています。読売新聞も皆さんの協力で読売リサイクルネットワークを立ち上げて二十三年になりますが、販売店回収では買者さんに行っているの話を聞きます。最近オートロックマンションが増えて新聞購読の勧誘がし難くなっています。また、上層階まで新聞古紙を取りに来るよう要請がありました。朝早く上層階から朝刊を取りに来られます。再度原点に戻って、お客様から愛される配達・回収を目指します。

第一部の記念講演では、東京都環境局廃棄物対策部計画課・銀林課長から各種リサイクル法についての詳しい説明がされた。廃棄物には一般廃棄物と産業廃棄物があり、主管は市町村と都道府県単

られていたために現場に混乱を招いている。特に、事業系・廃と産業の区別があいまいで今後更なる調整が必要とされた。環境庁でも昨年の改正時には色々と検討されたが、引き続き課題として残された。

私は義務を果たしたことになり、生産が増えることで市町村の負担はますます大きくなる。さらに、この法律にはリユースという考えはない。リサイクルについては使用するメーカーが回収

価値したうえで、更なる見直しが必要だと考えられている。
 家電リサイクル法は、平成十三年四月に実施され、エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機の四品目が指定されて運用されている。

乗の問題では良いとも思われるが、リサイクル意識を自覚するためには、後払いという考え方もある。メリット、デメリットをよく考える必要があるだろう。等語られた。最後に、リサイクル法

第50回 関資連 通常総会

スローガ

位に分かれており、産廃を移動する場合には都道府県の許可が必要となる。一方で、リサイクルは経済原理で動くためエリアに属しない。日本全体でリサイクル事業をするために環境大臣の広域再生的利用という許可制を作られたが、廃掃法中ではまったく馴染まず、今後、明確な位置付けをしなければリサイクル事業に様々な支障が生じる可能性が考えられる。

一般廃棄物と産業廃棄物は、ゴミの種類で分類されず排出責任者で区分される。市町村が収集し、容器包装リサイクル法は循環型基本法より先行したために、改正しなければならぬ部分がある。市町村が収集、メーカーに引き渡すという現在のシステムでは市町村の負担が重く、メーカー負担は軽すぎる。本来、拡大

次に、事業者者に資源化の取り組みを求めた資源利用促進法は、川上の生産者にリサイクル、省資源化、必要な表示等を義務付けた法律で、上流対策としての重要な法律と考えられている。

容器包装リサイクル法は循環型基本法より先行したために、改正しなければならぬ部分がある。市町村が収集、メーカーに引き渡すという現在のシステムでは市町村の負担が重く、メーカー負担は軽すぎる。本来、拡大

経費を負担しなければならない。ワンウェイのペットボトルを使用すれば、回収経費は市町村が負うという仕組みになっていくことから、メーカーはピンをベツトに代え、経済負担の軽い容器法にのせてしまおう。また、容R法ではサーマルリサイクルを認めておらず、法律のために物の受け皿がないために、残りはごみとなってしまう。やはり、熱利用までを考えなければならないと思う。メーカー負担を謳っているから、

リサイクルは、お金が掛かり、ゴミとして認めてしまおうとお金の掛からない方へと流れてしまうので、一〇〇%のリサイクル処理をするように漏れのない大掛かりな法律になった。また、しっかりとした法律のため、回りが効かないことも、料金に関しては、電法は後払い、パソコンや自動車は先払いと変わってきているが、先後払いかの検討はあまされてないようである。

銀村氏は、行政が酢豚産業を動かすように働きかけてきたが、昨今、問題になっている「東京ルーラー」の抜き取り行為をみると、抜き取り行為がよいとは思えないし、許されない行為である。しかし本来、行政が介入しない集団回収のシステムや昔のような行政が介入しない資源の循環を行う事が望ましく思われ、将来的には、そのようになっていくだろうと、講演を締め括った。



システム委が中間報告まとめ

他人の意見を否定しないことを約束し、各委員が自由に意見を述べ合い、何とか、四ヶ月後に同じ土俵の上に立つに至った。その後、組織の活性化の原点に戻り、必要な目的や項目を出し合い、今回の中間まとめの発表となった。今後、組織の活性化に必要な九つの目的のうち三つの重点目的の処方

一、目的と経緯

当初、原局認可を踏まえた組織の活性化という大きな命題のためか、各委員の捉え方、考え方等々千差万別。大きな隔たりさえ感じられた。まずは、原局認可一点に議論を絞り込み、ゼロから、必要性の有無も含め、そして日資連が社会的地位の確立を目指す活動を行って久しい。

その間、鉄屑や古紙価格暴落阻止のデモや行政機関、市民団体へのアプローチ、議員懇談会に参加することなどによってその存在は各方面に周知象徴されるように、現に再生事業を実施している団体にもかわらず、その法律の成立及び施行の過程においてまったく蚊帳の外におかれ、憤りと同時に、戦後五十年以上にわたる日資連の組織活動とは一体何だったのだらう。

環境の世紀を迎え、再生事業の実践者としてこの業界が資源循環型社会の構築に向け貢献できることは決して少なくありません。

しかし、この現実面に直した今、日資連自らが自らの手で、その原因を

環境の世紀を迎え、再生事業の実践者としてこの業界が資源循環型社会の構築に向け貢献できることは決して少なくありません。

しかし、この現実直面した今、日資連自らが自らの手で、その原因を

『フィッシュボーン図』とは「目的を決め、目的に向かつて矢印を書き、必要な項目の大小関係に従い、目的要素として順次矢印に含流させる。名は魚の骨に由来。目的達成に必要な項目を整理するのに適している。

位を定める。

四、検討の経過と内容

当委員会は、会長の諮問機関として組織され第1回委員会を二月二十五日に開催し八月二十三日まで計七回の委員会を開催した。

委員の選出に関しては、毎月の委員会に出席することを条件に関東地区で

F B 図
中間のまとめ提案図

的

(注) 目的達成に必要な項目に (*) アステリスクを表示しています。

SP委スケジュール

項 目	担当	7月	8月	9月	10月	11月	12月
中間報告決定			㊦				
① 中間報告書(案)	企画局 事務局		↔				
資料の作成(案)			↔				
① {メンバー 委員会実績 検討資料}							
①の見直し	委員長		↔				
目的達成の方法							
①迅速化			↔				
②原局認可			↔				
③財政の健全化				㊦			
ヒアリング				↔			
まとめ						↔	
最終答申							㊦

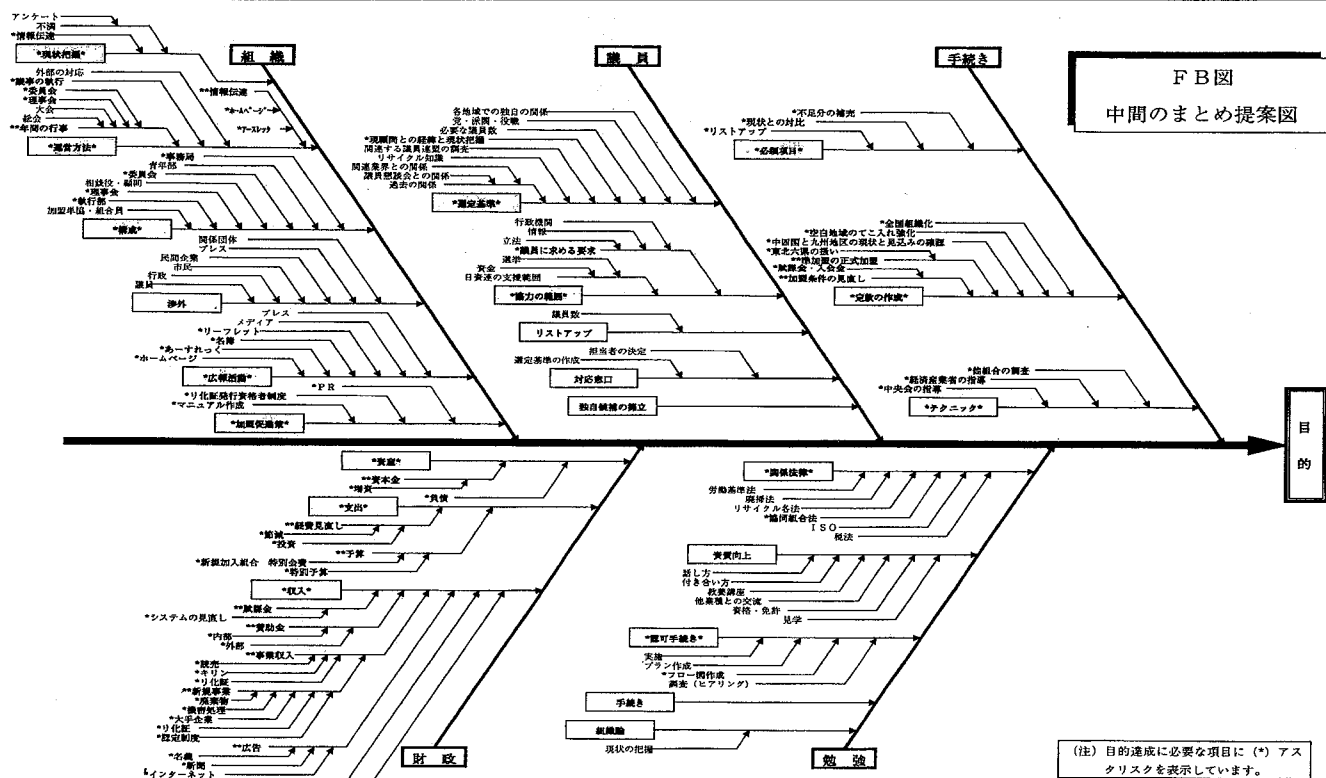
組織の活力は人材、財務、機構、企画などなど多様な要素の有機的な結びつきを必要としていきます。それらの要素をフレキシブルにシフトすることで、フィッティングな図（以下「F図」という）を用いて明らかにし、組織として求められることを提案し合っていく、実施における優先順

- 4 社会的信頼度のアップ
- 5 組合員のレベル向上と統一
- 6 財政の健全化
- 7 組織のスリム化
- 8 組合員資格の見直し
- 9 新規加入の促進

```

graph TD
    Antenna[アンテナ] --> Disorder[不調]
    Antenna --> InfoTrans[情報伝達]
    Antenna --> StatusGrasp[現状把握]
    Disorder --> StatusGrasp
    StatusGrasp --> ExtResp[外部の対応]
    ExtResp --> MeetingExec[議事の執行]
    MeetingExec --> Committee[委員会]
    MeetingExec --> Board[理事会]
    MeetingExec --> GenMeeting[総会]
    Committee --> Org[組織]
    ExtResp --> Org
    MeetingExec --> Org
    Org --> InfoTrans
    Org --> Bottom[↓]
  
```

[illegible]

[illegible]

SP委が中間まとめ

各委員会との調整が課題に

【決議事項】

のヒアリグを十月十八日(土)の十二時〜十四時とする。各委員長出席のこと。

⑤システムプランニング委員会と査委員会の調整

⑥広報委員会はシステムプランニング委員会の「中間のまとめ」について至急掲載するよう伝達

“抜き取り”を書類

⑦「環境立国宣言」産業構造審議会環境部会産業と環境小委員会中間報告を一〇冊購入する。

⑧行政との対応について、担当者が二年程で交代になり前担当と新担当の間で資費に関する引継ぎ行われることがなため、今後、行政への要望・質問等に関しては文書を持って行くことにする。文書の作成に関しては担当委員長及び委員が責任を持って行う。

以上の通り決議されたその他、青年部長会の出席者について見直しを求める意見に対しては青年部の会議の中で調整することとなった。

最後に次回理事会は十一月十五日（土）十四時から開催することを再確認し理事会は終了した。

“抜き取り”を書類送検

行政の対応強化で業界にも波紋

とめが報告された。
配布された報告書をもとに、委員会の目的と経緯、検討の方法・経過と内容を順次説明の後、巻末のフィッシュボーン図についての説明を行った。次に、各委員会より提出された事項について審議を行った。

③前回の理事会に提出した「財務委員会組織の提案」は、システムプランニング委員会と歩調を合わせて財務運営を行う必要のため見直しをはかる。

④システムプランニング委員会「中間のまとめ」達成にむけ各委員会の調整（整合性）を図るため

「古新聞盗んだ男を書類
送検 警視庁、窃盗で立
件は異例」
九月三十日の新聞見出
しである。
警視庁高井戸署は三十
日までに、東京都杉並区

よる持ち去り行為が相次いでいたことから、パトロール活動をしていた。抜き取り、持ち去り行為に対しては古紙業界、回収業界ともに意思統一が今一つなされていない状況の中で、市民の意向に反した抜き取り、持ち去り行為は容認されるのではなく、九月に条例を制定した栃木県小山市

秩序ある競争を望む

好況の時こそ堅実な仕事を

玉泉在住の男を書類送検した。杉並区では三月に資源ごみの持ち去りを禁じる条例を制定しており、高井戸署に被害届を出していた。同署によると、古新聞など資源ごみの盗難を窃盗で立件するのは珍しいという。

調べでは八月二十日午

来年度からある市はリサイクル課を環境課から清掃課に併合するそうだ。清掃事業とは市民の生活環境を保持する事業。

一方、各自自治体の環境課は広く国あるいはさらに地球環境を視野に入れてきている。果たしてリサイクル課はどちらに属

確かにここ最近古紙鉄屑も若く値戻した。経済紙の市況欄にも値がりと報じられた。しも上昇率数十%。

テレビでは資源ゴミ争奪戦が放映されていふ。それに比べて中小の送会社の窮状も伝えられている。

前八時頃、杉並区高井戸四丁目のごみ集積所に住民が出した古新聞を盗んだ疑い。

杉並区は、資源ごみを売却して得た利益を区の歳入に入れており、以前から区の指定外の業者に最近、私の社に荷物を搬入されてくれる業者の車は新車ばかりだ。もちろん排ガス規制のため、それを見て近所の住民はリサイクルは儲かると思っているらしい。

長い期間、新車に買い替える勇氣も持てなかつたこの業界の実態は露ども知られていない。

環境の保全に貢献してきたこの業界も環境のためには泣く泣く車を入

後の推移を継続して掲載いたします。

持ち去り等に関するご意見なども編集部にお寄せ下さい。

長期のローンを抱えている企業が、多都の借金も替えた。多都の借金も環境問題が経済をも含む全てに優先する。環境守るといふ御旗にはだとも向かえない。そんな時代だ。

環境の保全に貢献する我々の業界にとつてはさし今がビックビジネスのチャンスなのかもしれない。しかし、だからそ秩序ある競争が求められている。

と、目先の欲に負け手
たり次第仕事を増やすと
自身の体力だけではなく
企業としての体力も疲
し、衰弱するの。そ
後にあるのは異業種企
の参入だけなのに。

基準は問屋持込販売価格(円/kg)

平成 15 年 9 月 15 日調査																														
№	組合名	H 2 (特級)	発生	鉄干地 (二級)	発生	スチール缶 プレス	発生	スチール缶 バラ	発生	アルミ缶 プレス	発生	アルミ缶 バラ	発生	光特号 (銅)	発生	新 聞	発生	雑 誌	発生	段ボール	発生	込バ口	発生							
1	栃木	高値 安値	11.5 10.5	不変 安値	高値 安値	0.0 ▲3.0	不変 安値	高値 安値	10.0 9.0	高値 安値	0.0 ▲3.0	不変 安値	高値 安値	115.0 110.0	高値 安値	95.0 85.0	高値 安値	205.0 200.0	減 安値	高値 安値	9.0 8.0	不変 安値	高値 安値	4.5 4.0	高値 安値	6.0 5.5	高値 安値	1.0 1.0	不変 安値	
2	群馬	高値 安値	10.0 9.0	高値 安値	2.0 1.0	高値 安値	6.0 5.0	高値 安値	1.0 0.0	高値 安値	95.0 90.0	高値 安値	85.0 80.0	高値 安値	185.0 安値	高値 安値	7.0 5.5	高値 安値	3.0 2.0	高値 安値	5.5 5.0	高値 安値	3.0 2.0	高値 安値	5.5 5.0	高値 安値	1.0 1.0	不変 安値		
3	東京	高値 安値	7.0 6.0	高値 安値	▲2.0 ▲3.0	高値 安値	3.0 2.0	高値 安値		高値 安値	90.0 80.0	高値 安値	50.0 40.0	高値 安値	180.0 170.0	高値 安値	7.0 6.0	高値 安値	4.0 3.0	高値 安値	5.0 4.0	高値 安値		高値 安値	5.0 4.0	高値 安値		不変 安値		
4	神奈川	高値 安値	11.5 8.0	高値 安値	0.0 ▲2.0	高値 安値	6.5 5.0	高値 安値	3.0 ▲3.0	高値 安値	107.0 100.0	増 高値	95.0 70.0	高値 安値	205.0 160.0	高値 安値	8.0 5.0	高値 安値	3.5 2.5	高値 安値	5.0 4.0	高値 安値	2.0 0.0	不変 安値	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値		不変 安値	
5	新潟	高値 安値	7.0 6.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	5.0 4.0	高値 安値	0.0 ▲2.0	高値 安値	90.0 80.0	減 高値	30.0 20.0	高値 安値	150.0 140.0	高値 安値	8.0 7.0	高値 安値	3.0 2.0	高値 安値	6.0 5.0	高値 安値		高値 安値	6.0 5.0	高値 安値		減 安値		
6	富山	高値 安値	9.6 安値	高値 安値	4.0 安値	高値 安値	5.0 安値	高値 安値	0.0 0.0	高値 安値	55.0 安値	高値 安値	20.0 20.0	高値 安値	180.0 安値	高値 安値	4.5 安値	高値 安値	2.0 2.0	高値 安値	4.5 安値	0.0 0.0	高値 安値		高値 安値	0.0 0.0	高値 安値		減 安値	
7	福井	高値 安値	10.0 9.0	高値 安値	8.0 6.0	高値 安値	0.0 0.0	高値 安値	0.0 0.0	高値 安値	80.0 60.0	高値 安値	60.0 30.0	高値 安値	180.0 160.0	高値 安値	5.0 4.0	高値 安値	2.0 1.0	高値 安値	4.0 3.0	高値 安値		高値 安値	4.0 3.0	高値 安値		減 安値		
8	岐阜	高値 安値		高値 安値		高値 安値	11.0 安値	高値 安値		高値 安値	101.0 安値	増 高値	90.0 安値	高値 安値	190.0 安値	高値 安値	5.0 安値	高値 安値	2.5 安値	高値 安値	5.5 安値	▲0.5 安値	高値 安値		高値 安値	▲0.5 安値	高値 安値		減 安値	
9	静岡	高値 安値	9.0 8.0	高値 安値	3.0 0.0	高値 安値		高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	100.0 90.0	高値 安値	70.0 60.0	高値 安値	190.0 175.0	高値 安値	5.0 3.0	高値 安値	3.0 2.0	高値 安値	5.0 4.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値		減 安値
10	大阪	高値 安値	10.0 8.0	高値 安値	6.0 4.0	高値 安値	6.0 4.0	高値 安値	0.0 0.0	高値 安値	105.0 100.0	増 高値	95.0 90.0	高値 安値	205.0 200.0	高値 安値	6.0 0.0	高値 安値	3.0 0.0	高値 安値	5.0 0.0	高値 安値	3.0 0.0	高値 安値	3.0 0.0	高値 安値	3.0 0.0	高値 安値		減 安値
11	奈良	高値 安値	10.0 6.5	高値 安値	3.0 ▲3.0	高値 安値	7.0 4.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	100.0 70.0	高値 安値	75.0 45.0	高値 安値	170.0 150.0	高値 安値	5.0 4.0	高値 安値	2.0 1.0	高値 安値	4.0 2.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値		減 安値
12	鳥取	高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値	5.0 4.0	高値 安値	1.0 0.0	高値 安値	3.5 1.5	高値 安値		高値 安値	3.5 1.5	高値 安値		高値 安値		減 安値
13	岡山	高値 安値	14.0 13.0	高値 安値	7.0 6.5	高値 安値	11.0 10.0	高値 安値	2.0 0.0	高値 安値	110.0 105.0	増 高値	80.0 70.0	高値 安値	180.0 170.0	高値 安値	6.0 4.0	高値 安値	4.0 2.0	高値 安値	4.0 2.0	高値 安値	4.0 2.0	高値 安値	4.0 2.0	高値 安値	▲5.0 ▲7.0	高値 安値		減 安値
14	熊本	高値 安値	10.0 9.0	高値 安値		高値 安値	10.0 9.5	高値 安値	▲5.0 安値	高値 安値	100.0 90.0	高値 安値	50.0 40.0	高値 安値	160.0 安値	高値 安値	7.0 安値	高値 安値	3.0 安値	高値 安値	6.0 安値	高値 安値		高値 安値	6.0 安値	高値 安値	▲5.0 安値	高値 安値		減 安値
平均値			10.0		2.3		7.6		0.5		99.4		72.9		182.7		6.4		3.0		5.0					▲0.1				
			8.9		0.5		5.8		▲0.8		85.8		54.2		170.5		4.6		1.8		3.4						▲0.9			

新会長に本間義和氏(岩手)

東北資連第52回岩手大会を開催

十月五日、岩手県盛岡市つなぎ温泉ホテル「大観」において東北資連(東北六県再生資源組合連合会)の第五十二回岩手大会が開催された。

(注)東北資連は毎年各県持ち回りで幹事県が交代し、連合会長も幹事県から選出される。

恒例の研修委員会報告のテーマは「再生資源業、国際化への挑戦」というテーマで研修委員長伊藤博氏(岩手県)がビデオを使って行った。大型画面に映し出された中国のリサイクル現場のありさまはこのほか好評だった。

役員選出では次のよう
な新しい顔ぶれが決まった。
連合会(東北六県再生資源組合連合会)の第五十二回岩手大会が開催された。

以上大会開催順。敬称略。

本間新体制での最初の理事会は十一月に行われ、新年度の事業計画の実施要領や研修委員会への諮問テーマなどが検討される。

来賓には東北経済産業局環境資源部長尾正浩氏、岩手県環境生活部長中村世紀氏、盛岡市環境部長清水一郎氏、岩手県中小企業団体中央会常務理事鈴木孝太郎氏、日資連副会長紺野武郎氏、日本自動車リサイクル協会小野順一氏、日本鉄リサイクル工業会東北支部長

この数年、リサイクルに関わるニュースが業界紙のみならず全国紙やTVで紹介されることが増えてきています。しかし、それは大手企業や別業種のものが多々あります。さまざまな新技術が発

顧客ニーズが最優先 対応力の有無が成否のカギ

近藤準一氏、東北びん商連合会松平義雄氏、東北製紙原料直納協同組合佐藤清隆氏らの各氏が招かれた。

挨拶の中で紺野武郎日資連副会長は「日本で唯一の回収業者の団体である日資連は国の原局認可を求めて活動しており、年末までにはマスタープランを作成することになっている。古い歴史のある東北資連さんにも積極的にこの運動に参加していただきたい」と全国規模での活動の重要性を強く訴えた。

総会終了後、記念講演が行われ、三井物産顧問の今泉烈氏が「これから鉄鋼業界とスクラップ、民謡家の山田孝一氏が「民謡と健康」と題する講演を行った。

来年度の東北大会は山形県の所管で九月の第一日曜日、山形県内で開催される。

【今後の予定】
◎平成十五年十一月
▽四日(火)・青年部部長会
▽八日(土)・古紙ネットシンポジウム
▽十一日(火)・古紙循環プロジェクト
▽十五日(土)・日資連理事会
▽二十一日(金)・システムプランニング委員会
◎十一月
▽一日(火)・青年部部長会
▽四日(金)・システムプランニング委員会
◎平成十六年一月
▽二十四日(土)・日資連理事会
◎一月
▽一日(火)・青年部部長会
▽四日(金)・システムプランニング委員会
◎日資連金庫委員会

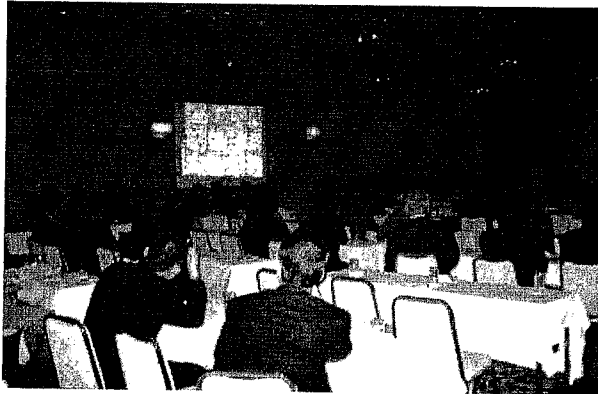
表され、新しい発想のシステムが提案されるこんな時代に、資本力や特別な技術もない我々業界は生き残れるのかと考えたとき、この業界は危機感を募らせるばかりです。「歴史」の中で必ずしも「正しいこと」や「優れたもの」が正当に評価され、生き残れた訳ではありません。近年でいえば、かの「プロジェクトX」でも取り上げられたVHSとベータの覇権争いは有名です。何度か再放送もされたの見た人もいます。窓際に追いやられた人達になっていったかをドラマチックに再現したものでした。

新しい発想のリサイクルシステムが他業種・業界から提案されることが増える。

氏(顔が浮かんでくる。行かねばと、点検を打って出席すると、そこにはシステムプランニング委員会と書かれた魚の骨が。中間報告とはいえ、休んでいた間にこんなに動き出しているとは！

頭張って出てきてよかったです。

【編集後記】
昨年一年間、訳あり休暇を貰っていました。委員長の日氏より直接連絡を貰い、久方ぶりに委員会に出ようと思つたらなんと大風邪をひいてしま、前日で三十八・二度、当日三十七・四度。休もうと思いましたが日



恒例の研修委員会報告のテーマは「再生資源業、国際化への挑戦」というテーマで研修委員長伊藤博氏(岩手県)がビデオを使って行った。大型画面に映し出された中国のリサイクル現場のありさまはこのほか好評だった。

役員選出では次のよう
な新しい顔ぶれが決まった。
連合会(東北六県再生資源組合連合会)の第五十二回岩手大会が開催された。

以上大会開催順。敬称略。

本間新体制での最初の理事会は十一月に行われ、新年度の事業計画の実施要領や研修委員会への諮問テーマなどが検討される。

来賓には東北経済産業局環境資源部長尾正浩氏、岩手県環境生活部長中村世紀氏、盛岡市環境部長清水一郎氏、岩手県中小企業団体中央会常務理事鈴木孝太郎氏、日資連副会長紺野武郎氏、日本自動車リサイクル協会小野順一氏、日本鉄リサイクル工業会東北支部長

神奈川県資源回収商業協同組合
理事長 萩原 有 一
〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼1-40-17
モンテベルデ横浜311号室
TEL 045(313)6100・FAX 045(313)6161

東京都資源回収事業協同組合
理事長 紺野 武郎
〒220-0023 東京都千代田区三崎町 2-21-1
TEL 03(3263)36760・FAX 03(3263)3679

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会
会長 大塚 勝彦
〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見 2-22-6
富士ビル5階A号室
TEL 043(227)8273・FAX 043(227)2033

奈良県資源回収事業協同組合
理事長 吉田 勝重
〒635-0021 奈良県大和高田市池尻 82-1
TEL 0745(52)5824・FAX 0745(53)3533

大阪府再生資源事業協同組合
理事長 入江 金男
〒567-0865 大阪府茨木市横江 2-9-45
TEL 0726(30)6730・FAX 0726(30)6731

岡山再生資源事業協同組合
理事長 佐藤 章 夫
〒700-0026 岡山県岡山市豊成 3-14-20
TEL 086(902)0011・FAX 086(902)0140

栃木県リサイクル協同組合連合会
会長 阿久津 守 光
〒322-0035 栃木県鹿沼市朝日町 1952-2
TEL 0289(62)2239・FAX 0289(62)2246

広告求む!

埼玉県再生資源事業協同組合
理事長 細田 益 弘
〒338-0826 埼玉県さいたま市桜区大久保領家 343-7
TEL 048(852)9048・FAX 048(852)9075